

コスモス サプリ

COSMOS SUPPLE

2015

No. 138

北海道行政書士会 札幌支部

札幌支部だより

支部交流会



たくさんの会員のご参加、
ありがとうございました。

もくじ contents

第8回札幌支部交流会	2~4
実務専門講座のご案内	5
講師紹介	5~8
さっぴょんが任意会におじゃましま〜す!	9
札幌支部広報活動のご報告	10

第1回「支部長と話そう」開催	10
行政書士パーフェクト研修	11
三支部合同研修会のご案内	11
事務局から・編集後記	12

第8回札幌支部交流会が開催されました

～ ニセコ バスツアー ～

平成27年7月11日（土）第8回目となる札幌支部交流会が開催されました。今年は～初夏のニセコを美味しく満喫！～をテーマにバスで余市を経由し、ニセコのレストランで地元の野菜を堪能して来ました。

午前9時30分札幌駅北口を出発、車内では荒木支部長の挨拶のあと、松田総務部長の司会により恒例の自己紹介が行われました。今回は登録間もない会員の方たちも多数参加されていましたが、自己紹介により車内が打ち解けた雰囲気になりました。

途中、余市の道の駅にトイレ休憩で停車し、いよいよニセコに向かって出発しました。車中、野口哲郎会員による「マイナンバー制度」と題したミニ研修会を受けました。内容はマイナンバー制度をわかりやすく解説したもので、制度がはじまるとどうなるか具体的な対応について説明していただきました。我々行政書士の業務獲得にもつながる内容で受講した参加者は皆大変勉強になったとの感想でした。

予定より少し遅れて、午後1時頃ニセコのミルク工房に到着。天気は快晴、羊蹄山が一望できる素晴らしい眺めです。羊蹄山のふもとに牧場があり、お菓子屋さんやお土産屋さんのかわいらしいお店が並んで、家族連れの観光客が大勢訪れていました。お昼を過ぎて空腹の参加者はレストランでBUFFETランチをいただきました。メイン料理を肉・魚・パスタから一品選んで、10種類以上の野菜料理は食べ放題。とにかく野菜が美味しかったです。参加者は思い思い昼食・買物を楽しみ次の目的地の有島記念館へ。

有島記念館に到着し、有島武郎の銅像前に集まり参加者全員で記念撮影。記念館では有島武郎の経歴をまとめた映像がビデオ上映され、有島武郎とニセコのかかわりが解説されていました。有島武郎は農場無償解放などニセコ地域の農業発展に貢献したということでした。また、本格的な作家活動が7年間という短い期間だったことにも驚かされました。

記念館には展望台有島タワーが建っており、エレベーターはなく65段の急な階段を登り最上階へ行くことができます。「心臓等、身体に自信のない方はご遠慮下さい。」との掲示があり、自信

のある人だけ階段を登りニセコの景色を楽しんできました。

少し駆け足でニセコを満喫し、バスで札幌に戻りました。帰りの車内では疲れて眠る参加者もいましたが、札幌に戻りすきなのニッカフディングバー・ドフにて懇親会も盛り上がりしました。

今回の支部交流会は、天気にも恵まれニセコの自然の中で一日過ごし、参加された方々はリフレッシュすることができたのではないかと思います。また、新人の会員さんが多数参加されていたことが大きな収穫でありました。懇親会では名刺交換が行われ、ベテランの会員と新人の会員との交流が積極的に行われました。登録間もない会員の方々は、まずは支部交流会から参加されてみてはいかがでしょうか。



● 荒木支部長のあいさつ



● バスガイド（松田総務部長）



● 恒例の車中での自己紹介タイム



● 宇宙飛行士になりたかった
スペースシャトルを
バックに



● なんにも見えませんよ



○ 野口会員、
研修お疲れ様でした



○ さあ昼飯食べよう



○ たくさん食べるぞ



● 日頃の野菜不足
を解消



● 新鮮な野菜が食べ放題



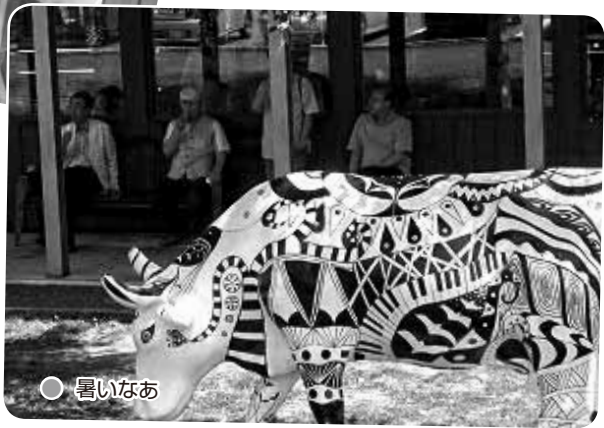
● 羊蹄山



○ 一度まるまる一本食べてみたい



○ やっぱりソフトクリームが一番

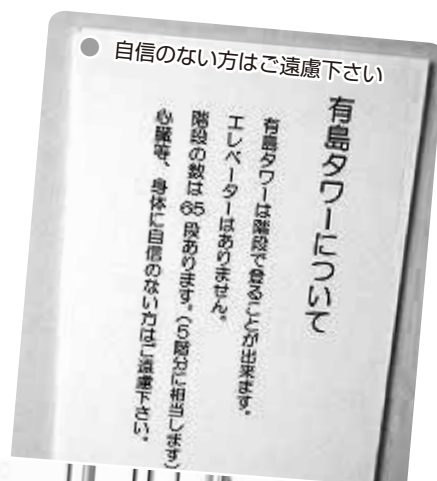


○ 暑いなあ

○ 有島武郎の銅像前で



● 自信のない方はご遠慮下さい



○ 自信ないから登らないよ



● 登ってきて良かった



● 懇親会



○ 鈴どうぞ



○ 中山峠道の駅

● 自己紹介
よろしくお願いします● みなさん
お疲れ様でした

○ 総務担当お疲れ様でした



● 懇親会での歓談



実務専門講座のご案内

「実務専門講座の趣旨」～より深く、より実践的に～

実務専門講座は、登録入会してまだ間もない会員や、これまでに取り扱ったことがない業務を修得しようとする会員を対象に、基礎から実務まで一連の流れを把握できることを目的とした実践的な講座です。今年で12回目を迎え、受講された会員の方から大変好評を頂いております。

行政書士として業務を初めて受任する場合、『どこから手を付けていけばいいのか』、『実務上の取扱いはどうなっているのか』など、会員が疑問に思う部分や、一般的なテキストでは習得が困難な分野を学ぶことができる講座として会員にご利用いただいております。

本研修会では、その分野に精通した外部講師や実際に活躍す

る行政書士を講師として迎え、その業務の営業方法から基礎知識、実践的な知識も含めてしっかり身につけることはもとより、実際に業務を受任した場合の、よきアドバイスを受けることもできる講座となっております。この講座を受けた翌日には、学んだことをすぐに実践できる力を養うことに主眼を置いているのが最大の特徴といえます。

新入会員や、一層の業務開拓を図る会員の皆様には、是非この講座の受講をお勧めします。

受講申込書は、札幌支部が8月下旬に発送している「第12回実務専門講座のご案内」に添付していますが、お手元になの方は、札幌支部(電話011-271-0773)までお問い合わせください。

講師氏名	萩原麻代			
研修日	平成27年10月 8日	講座名	相続業務	
	平成27年10月 9日		遺言業務	
プロフィール	札幌生まれ、札幌育ち。大学から6年間関東在住、その後帰札幌。自然豊かな環境の北海道が大好き。平成20年5月に行政書士登録をして開業。相続遺言手続、申請取次業務、会社法務が主な業務であり、開業初期から多くの相続遺言手続を取り扱う。また、企業からの依頼により一般のお客様向け「相続遺言セミナー」講師を数多く務める。			
講座内容の説明	相続講座：相続手続きの経験に基づき、相談から受注、業務完了までのオーソドックスな実務上の手続及び注意すべきポイントを、事案をもとに解説します。また、他士業との連携が必要となる相続事案で、どのように手続きを進めていくかを説明します。 遺言講座：主に公正証書遺言作成の依頼時に、速やかに業務着手し、完了に至るまでの実務手続を解説致します。			

講師氏名	松田盛			
研修日	平成27年11月 4日	講座名	事務所管理	
プロフィール	学習院大学法学部法学科卒業。平成15年度行政書士試験合格。平成22年行政書士登録、中央市場前行政書士事務所を開設。現在、行政書士会北海道ADRセンター 副センター長、北海道行政書士会札幌支部総務部長。座右の銘：成功したから満足しているのではない。満足していたからこそ、成功したのだ。今年の目標：機嫌よく仕事する。			
講座内容の説明	〇〇の資料を取り出す時間は、どのくらいですか？お客様から、書類が見当たらないけどそちらにありますか？と問い合わせがあったとき、何と答えますか？行政書士である以上、事件簿を記録し、お客様よりお預かりした書類の管理は当然、資料はすぐに取り出せるようにする。。。のが理想です。個人事業主として独立した以上、事務所の管理は、誰にも求められる当然のスキルです。にもかかわらず、そのための方法論は必ずしも明らかではありません。今回、初めて各種の行政書士業務の流れに沿って、効率的な方法論をご提案いたします。			

講師氏名	荒木 徹			
研修日	平成27年11月 7日	講座名	法人関連業務総合ガイダンス	
プロフィール	平成5年に開業以来、自動車関連業務・運送事業を中心として、その周辺事業である産業廃棄物収集運搬、倉庫業、会社法関連の営業譲渡、分割、合併業務とあらゆる手続を行っています。			
講座内容の説明	他の実務専門講座を単独で受講する前に「法人関連業務総合ガイダンス」を受講したほうがより習熟度が上がるようになるものと思います。 一つ一つの許認可業務を点とするならば、点と点を繋げて考える発想力を養うための研修です。許認可の共通事項と個別事項、そして総合的に必要なポイントを解説します。 会社法と会計業務、建設業と運送事業、産廃収集運搬等の関連を例示しながら解説し、許認可取得に至るプロセス、また、取得後の融資の計画書、営業のポイントを含め総合的な研修となるように考えております。 中堅以上の会員の方々はもう一歩先へ、新入会員の方々は5年かかって理解できるものが2～3年その期間を短縮できるものと思います。この機会に是非受講されてみては？			

講師氏名	吉 田 充				
研 修 日	平成27年11月11日	講 座 名	士業のマーケティング①		
	平成27年11月13日		士業のマーケティング②		
プロフィール	昭和44年札幌生まれ。大学卒業後、ゼネコン、商業施設管理会社を経て、2004年6月開業。相続・遺言、建設業、法人設立を中心に活動。 開業当初から「セミナーによる顧客獲得」を展開し、一時低迷に陥るもその間に自らのセミナー手法を見直し脱却。現在は、行政書士と同時にコンサルタントとしても活動を展開している。				
講座内容の説明	「士業のマーケティング①」では、マーケティングに対する心構え（マインドセット）の部分から、具体的なマーケティングの考え方・手法を中心に、自分自身や自分の事務所を“ブランド化”する方法やお客様の「共感」を得る手法を中心にお話します。 「士業のマーケティング②」では、他との差別化を図るために自分自身や自分のサービスの価値をどのようにして生み出し、どのようにして高め、どのようにして伝えるか、そしてお客様に対してどのように接すると効果的なのかということについて、具体的な手法をお話するとともに、実際にワークを交えて体感していただきます。 ①と②を続けて受講されるのがオススメですが、①か②のどちらか一方だけでも効果が上がるように構成していますので、時間の都合がつかない方は、どちらか一方の受講でも大丈夫です。				

講師氏名	江 谷 清 和			
研 修 日	平成27年11月18日	講 座 名	非営利法人の実務	
	平成27年11月27日		農地法関連業務（農業関連基礎講座）	
プロフィール	平成10年2月の登録で18年目の業務歴になります。主たる業務は知的資産、公益法人、国際規格、農業関連業務になります。前職は製薬会社のサラリーマンで、二十三年間顧客管理、文書管理、統計処理を得意分野としていました。個人事業主としての厳しさはあるものの、自己で中長期計画を策定し、報酬に跳ね返る喜びを体感しています。また、新たな業務開拓が好きで、新しい法律に対する取組み体制を模索しながら行政書士業務に取り組んでいます。			
講座内容の説明	「非営利法人の実務」講座は、各種非営利法人に係る特別法の組み立て方、組織規定、運営規定を理解すると、医療法人・社会福祉法人・専修学校法人・宗教法人・NPOへと業務の裾野が広がります。営利型の法人にはない魅力ある制度が控えていますし、節税効果の高い運営を可能とするものです。公益性の高い業務の実際からご紹介したく考えています。 「農地法関連業務」（農業関連基礎講座）講座は、伝統ある農地法のみならず、これからの農業に必要なアイテムとしての「GAP」（農業生産工程管理システム）並びに国家施策としての「六次産業化」「地理的表示制度」にまで業務の幅が広がる実際を紹介したく考えています。また、今注目の「農商工連携」は農業からの視点で支援者が不足し、行政書士に求められる業務の深さも、併せて紹介いたします。			

講師氏名	渡 邊 光 一			
研 修 日	平成27年11月19日	講 座 名		知的財産権概論と 知的資産経営報告書
プロフィール	1960年札幌生まれ。北海学園大学法学部卒業。印刷会社営業、広告代理店営業を経て、平成15年5月、行政書士事務所開業。当初より、知的財産に関する社会のニーズを捉え、著作権・知的財産権に関するコンサルティング業務に取り組む。 デザイン会社顧問、IT企業・放送局等からの依頼による著作権・知的財産権に関するセミナー講師などを行い、知財と社会との係りについて積極的な理解を推し進めている。 日行連著作権相談員登録。知的財産管理技能士資格者。			
講座内容 の説明	「模倣」と「類似」の違いとは何か？昨今話題のエンブレム問題を、士業者としてどのように考えるべきか。また、TPPによって、社会を取り巻く著作権状況がどのように変わってゆくのか。など、前半は事例を交えた講義形式で、知的財産コンサルと営業のヒントをお話します。後半は、行政書士が今後チカラを入れて取り組むべきと思われる業務、『知的資産経営報告書』及び『地理的表示保護制度』について、その概要とポイントをお話いたします。 知財業務に興味がある方は是非受講なさってください。			

講師氏名	荒 木 俊 和（弁護士）			
研 修 日	平成27年11月30日	講 座 名	事業承継～日本経済喫緊の課題への対応力の基礎を身につける～	
プロフィール	1982年 三重県生まれ 2005年 一橋大学法学部卒 2008年 東京大学法科大学院修了 2010年 森・濱田松本法律事務所に入所。REIT、ファイナンス、M&A及び環境法関連業務に従事する。 2012年 札幌みずなら法律事務所に入所。企業法務及び一般民事業務を取り扱い、訴訟、交渉及び法律書面作成に従事する。 2014年7月 アンサーズ法律事務所を設立。予防企業法務を中心に業務を行う。 2014年9月 株式会社つなぐ相続アドバイザーズに取締役として参画。北海道内で唯一と言われる家族信託を用いた相続対策業務を取り扱う。 弁護士（札幌弁護士会所属）			
講座内容の説明	事業承継の法的な構成要素の解説、事業承継における一般的な問題点を解説します。また、事業承継の法的対応の一般論の解説、近時新しい手法として注目を集めている家族信託のご紹介を行います。その上で事例をご紹介します、どのような対策方法、解決方法があるかをご検討頂きます。これらのことをご理解頂くことにより、事業承継における法的対応の全体像がわかるようになって頂くことを目的とします。また、行政書士の先生としてクライアントとどう向き合い、どこまでの範囲を対応し、弁護士や税理士等とどのように連携を図っていけばよいのかをお示し致します。			

講師氏名	野 口 哲 郎		
研 修 日	平成27年12月 5日 平成27年12月12日	講 座 名 建設業①（許可申請） 建設業②（経営事項審査）	
プロフィール	昭和50年1月札幌生まれ、小樽・函館育ち（お酒を飲むと浜言葉がポロポロ）北海学園大学法学部卒業後、住宅セールス会社・空調設備会社に10年程勤務し平成18年11月に行政書士登録。その後、開業当初より共に研鑽を重ねてきた長谷川征輝会員と共同で平成23年4月1日「あかり行政書士法人」を設立。サラリーマン時代に営業職を中心に、総務・経理・現場部門を経験したことが、現在の事務所経営・建設業関連業務の基礎となっています。モットーは「明るく・楽しく・前向きに」		
講座内容の説明	建設業①：基礎編では建設業関連業務にはどのようなものがあるか、産廃業等関連する業務とのセット受注をどう考えるか等々、営業に役立つ知識を交えてお話しします。その後特に重要な許可要件を中心に建設業許可とは何かを学びます。実務編では顧客との打合わせから、事例を用いた許可申請書類の作成方法について、市販の手引きには記載されていない、実務で培った知識までも網羅した豊富な資料を用いてご説明します。 建設業②：経営事項審査は、経営状況分析申請と経営規模等評価申請の両者の総称です。最初に、分析機関に申請する経営状況分析の書類作成方法・手続の流れを説明します。その後、経営規模等評価申請について、工事請負契約書の見方、申請書類作成方法、各種提示書類の見本を活用した役所対応等を学び、実際に申請できるレベルまで習得します。 ※ 建設業①②共に今年4月からの法改正に対応した内容となっております。		

講師氏名	長 野 源 太			
研 修 日	平成28年 1月16日	講 座 名	運送業①一般貨物運送事業	
	平成28年 1月19日		運送業②特殊車両通行許可	
プロフィール	昭和56年 1月生まれ 札幌出身。23歳で行政書士試験に合格。その後、某行政書士事務所にて6年勤務。現在は、札幌市東区に事務所置き、運送業を専門に業務を行っております。			
講座内容 の説明	1日目の一般貨物運送事業では、実際の申請書を確認しながら、申請書の作成のポイント・注意点を詳しくご説明いたします。 2日目の特殊車両通行許可では、車両の車検証・図面等を確認しながら、特殊車両の定義や車両の分類を理解していただき、作成の手順を詳しくご説明します。 また、両講義において、業務受注の流れや受注時の注意点など、実際に経験したことを交えてお話しさせていただきます。			

講師氏名	大 沼 準			
研 修 日	平成28年 2月 3日 平成28年 2月 6日	講 座 名	廃棄物処理法のポイント 許可申請手続きの実際	
プロフィール	昭和31年生まれ、中央大学（法）卒、野村証券株式会社、外資系証券会社勤務後、平成7年行政書士登録、廃棄物処理業・リサイクル業関連の事業許可・経営コンサルティングを主な業務とする。平成22年（一社）環境データバンク設立（代表理事）、環境事業者向け社員教育、セミナーの実施、環境関連法令の情報発信を行う。行政書士会の札幌支部主催の会員向け廃棄物処理業関連の講師、北海道会主催の会員向け廃棄物処理法・リサイクル法関連業務講座の講師も数多く務める。			
講座内容 の説明	1 日目「廃棄物処理法のポイント」と行政書士の仕事 1. 法の性質、廃棄物の定義、沿革、清掃法、排出事業者責任、一廃・産廃、産廃21品目特別管理廃棄物、処理基準、保管基準、委託基準、廃棄物施設維持管理・構造基準 2. 許可制度の概要：事業許可と施設許可、許可と届出、各種リサイクル法との関係 3. 業務知識、業務遂行能力、事務所経営能力、料金設定の考え方 2 日目「許可申請手続きの実際」 1. 事業許可、施設許可の概要、許可要件 2. 産業廃棄物収集運搬業・処分業の申請書作成演習 3. 受託時の業務ごとの注意事項と重要ポイント			

講師氏名	鶴 間 謙			
研 修 日	平成28年 2月13日	講 座 名	自動車登録、車庫証明	
プロフィール	元々は、会計事務所に勤めていました。そこで建設業許可・会社の設立などをやらされ行政書士業務を知りました。行政書士試験合格後、記帳代行業務中心に、やろうと思っていましたが開業後、関与先に自動車の修理工場がありまして、そこから自動車の廃車手続きを依頼され、自動車登録業務に首を突っ込む事になりました。これからは、既に高い消費税を考え、自動車登録事務センターというのをやっています。個人売買を助けること又、一番高い買取業者を見つけるシステムの構築中。ただし、実績今のところ5台です。			
講座内容 の説明	①実際にお客様に、仕事を依頼された事を前提に、依頼される可能性が高そうな移転登録（車庫証明含む）を一問と、自動車リサイクル法を絡めて廃車手続き2問を具体的に作成する。この3問は、車検証を見て、誰からどのような書類を収集する必要があるのかなど、実務的に必要な知識になると思います。実際にやられている方には初級 ②一1自動車リサイクル法と自動車廃車手続きとの全体的な仕組み（すべて登録自動車について） ③登録制度・検査制度・届出制度について全体像 ④ネットで得られる情報……住所コードほか・信販所有権解除書類の交付・リサイクル法 ⑤関係書類を読み解くポイント ⑥その他質問及び相談・今後の話			

講 師	会員4名（未 定）		
研 修 日	平成28年 2月25日	講 座 名	事例報告会（ケーススタディ） ～百戦錬磨の理論と実践を身につける～
講座内容 の説明	今年度からの新たな取り組みとなる講座です。 大学を卒業したばかりの研修医が短期間で実力をつけて一人前の医師になるのは、決して臨床経験を積んでいくからだけではありません。「症例検討」という場で、先輩医師の手がけたケースを自らの頭で考え、自ら判断を下していく過程を体験することが非常に重要な要素を占めるのです。 本講座は、その「症例検討」に倣って中堅・ベテランの行政書士が実際に取り組んだ事案を発表し、それについてどのように判断し、どんな書類を作成し、法や行政の要求にどのように応えていったのかを受講者と一緒に考えていきます。 単なるケーススタディではなく、その根底にある「許認可に対する考え方」を理解することが、本当の実力をつける一番の近道になります。そのための一助となる講座ですので、ぜひ受講してください。		

昨年度の実務専門講座「各種許認可コンプリート講座」の参加者の感想

平成27年3月17日、18日と2日間、障害福祉サービス事業所等の指定申請を受講させていただきました。

講師の長谷川先生は、実際に申請された事案を基に、詳細なレジュメも作成され、その申請に至った経緯、どうしてこういう申請内容にしたのか、申請に関する注意点、許可庁との実際のやり取りにおいての裏話なども織り交ぜて、分かりやすく講義を進めていただきました。

長谷川先生の講義を聞き、改めて気づかされたことがございました。

許認可全般に言えることですが、最初にお客様からどういうことをやりたいのかをしっかりと聞き取り、そのやりたいことに合わせた法人設立や資格取得・研修受講などの説明やアドバイス、そして、どうすれば要件を満たせるのかをいろんな視点で考え、許認可庁に相談・確認をし、お客様の目的である許認可取得をお手伝いしなければと改めて思いました。

長谷川先生には、お忙しい中、2日間の講義ありがとうございました。

平成27年3月24日 西 島 勲



さっぴょんが任意会におじゃまして～す!

1

法友会 編

これから約2年に渡って、多くの会員が学び・交流の場として興味をもっている「任意会」について、活動の様子などを紹介していきます。その第一回目は、北海道会の中でも長い歴史のある任意会の一つ『法友会』です。

Q：発足はいつですか？

A：法友会は、昭和60年6月に有志によって結成された行政書士任意会です。「良い知恵・良い仕事・良い報酬」をモットーに、定例勉強会（例会）・各種イベントの開催を通じて、会員の業務遂行能力の向上を図り、会員間の親睦を深める活動を行っている伝統的任意会の一つです。現在、湊田勲会員が会長として会をまとめています。今では様々な機会で開催が行われていますが、研修会のない時代において、法友会の研修は実務を行う上での重要な場所であり、懇親会は、個別相談できる貴重な時間でありました。

Q：普段はどのような活動をされているのですか？

A：毎月第2木曜日に活動しています。会員が講師になったり、外部講師を招いたりし研修会を年9回行っています。つい最近行ったのは、「行政書士の歴史的背景に伴う社会情勢」「民法の改正に関する要綱案」「生前贈与」についてです。その他に、いきなり懇親会や大忘年会など楽しいイベントを毎年3回実施しています。いきなり懇親会とは、8月の定例勉強会（例会）をお休みし、いきなり飲みましょうという夏の恒例の懇親会です。参加者も多いので、飲みながら、行政書士業務について学べるよい機会です。もちろん、ただ飲みたいという方の参加も大歓迎です。また、会報誌を年4回発行し、平成27年6月に第206号となりました。第200号は当会の多くの会員などからの原稿を編集した特別記念号を発行しました。札幌支部の会員の皆様にも、是非ご覧になっていただきたい大作となっております。毎号、会長の連載記事、トピックス等あり、会員期待の会報となっております。

Q：現在会員は何名ですか？

A：会員数は66名（平成27年8月1日現在）です。会の歴史と同じように、会員も大ベテランから今年行政書士登録された方まで様々です。

Q：会の理念を教えてくださいませんか？

A：それでは、会報の表紙に載せている言葉を引用します。

『法友会の研修は、行政書士が作成した書類に最終的に責任を持てる業務の研修を行う。

研修での講師は確度甲の情報、実際に自分が体験した具体例で行う。

講師は全員が交代で行う。

行政書士の戦う土俵はどこかを常に考える。

法友会に加入し、偶然を生かし、自分の身を立てる機会とする。

機関誌は会員勧誘用として生かす内容とする。

情報提供の場 法友会 会長 湊田 勲』

Q：最後に一言お願いします。

A：法友会では、随時、会員を募集しています。行政書士（有資格者を含む）の方で、法友会の趣旨に賛同できる方であれば、どなたでも入会できます。年会費は、6,000円です。人との繋がりを重視する法友会です。よろしくお願いします。

法友会事務局の連絡先

場所：札幌市中央区南1条西13丁目
岩淵ビル3階
行政書士湊田勲事務所内法友会事務局

TEL：011-261-4760

FAX：011-261-4968

WEB：http://houyu.web.fc2.com/



池田ワイン祭へ（2011年）



いきなり懇親会（2013年）



大忘年会（2014年）



例会の様子（2015年）



会報第200号（記念誌）



札幌支部 広報活動のご報告



ライフコート手稲西で相続・遺言セミナーを開催しました

平成27年7月28日（火）高齢者向け賃貸マンションライフコート手稲西において、札幌支部木村奈津美会員を講師に迎え、北海道行政書士会札幌支部セミナー ～なるほど相続・遺言etc.～が開催され、入居者27名が参加しました。

“終活”“身辺整理”は何のために行うのか、相続の手続きや遺言書の種類、作成のポイント等を学びました。市販のリングファイルを利用したオリジナル「エンディングノート」の紹介もありま

した。一般的なノートと違い、後日訂正する場合もその部分だけ簡単に差し替え可能なため、参加者の80代の女性は「ぜひ自分でも作成してみたい」と話していました。

セミナー終了後の個別相談では、9件の相談がありました。ライフコート手稲西所長の石原勉氏からは、「同じグループの他の施設でも無料相談会等を開催してほしい」とのお言葉をいただき、札幌支部会員名簿も活用していただくようお渡ししました。



◀ 講師の木村奈津美会員
（任意会「北海道女性行政書士の会」に派遣を依頼）

オリジナル「エンディングノート」を紹介する木村講師。ファイリングしている写真は手軽に差し替え可能。クリアポケットには公正証書遺言書を入れている。



第1回「支部長と話そう」が開催されました



特定行政書士制度の概要 ～研修の内容を中心に～

平成27年8月7日（金）北海道行政書士会館2階研修室において、今年度第1回目となる「支部長と話そう」が開催され、6名が参加しました。

「特定行政書士」は、18時間の法定研修を受講後、10月4日に実施される考査に合格することになります。法定研修Aクールを受講した荒木支部長より研修全体の概要や使用したテキスト等の解説後、「考査対策として判例集を用いての学習が効果的」とアドバイスがありました。

今回は、新入会員や許認可等の業務経験がない会員も参加しており、行政行為としての許可・特許・認可の違いやそもそも許認可業務を受注する

ための営業方法など様々な質問がありました。荒木支部長が経験談や実例を交え、丁寧に回答し、参加者は真剣な表情で話に聞き入っていました。



法定研修の解説をする
荒木支部長



参加者と意見交換もしました

前回の「支部だよりコスモスサブリ」に同封した「楽器演奏者実態調査」に会員の皆様から多くのご回答がありました。ご協力ありがとうございました。



行政書士パーフェクト研修



第2回 「マイナンバー制度と行政書士」のご報告

平成27年8月27日（木）札幌市教育文化会館4階講堂において、弁護士の中村浩士氏を講師に迎え、「マイナンバー制度と行政書士」の研修会が開催されました。

10月スタートのマイナンバー制度の概要から制度導入の本音、行政書士の事業者として必要な対策や注意点等講師オリジナル資料を基に解説していただきました。

また、マイナンバー制度導入に伴う行政書士業務拡大の具体例やその際に実際に使用するサンプル等の資料も豊富で有意義な内容でした。

今回はタイムリーなテーマのため、補助者を含む113名が参加しました。研修後のアンケートで

も「社会保険労務士登録もされている中村弁護士の解説はわかりやすく、とても参考になった。」等の感想が多く、大変充実した研修となりました。



弁護士 中村浩士氏

今後開催される一般研修の予定

第3回 平成27年9月29日（火）	
テーマ	電子定款の実務と公証制度
会場	札幌市教育文化会館 4階講堂
講師	長谷川 征輝 氏（札幌支部会員）

第4回 平成27年10月29日（木）	
テーマ	遺言・相続（民法と税法上の差異）
会場	札幌市教育文化会館 4階講堂
講師	大滝 裕子 氏（札幌支部会員）

テーマ及び会場は変更する場合があります。詳細は支部事務局からの案内をご覧ください。

三支部 合同 研修会 の ご案内



今年度の旭川・小樽・札幌三支部合同研修会は札幌が幹事支部です。研修を通じて交流・親睦を深めませんか。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成27年10月24日（土）

講演会場：学校法人札幌学院大学（江別市文京台11番地）

内容：（仮）業務に役立つ特定行政書士制度

講師：瀧澤 隆之介 氏（弁護士）

時間：13：00～14：30（受付開始12：30）

会費：無料

散策場所：北海道開拓の村

時間：15：00～16：30

会費：無料

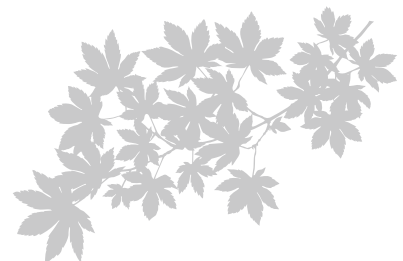
懇親会：会場：ホテルエミシア札幌（札幌市厚別区厚別中央2条5丁目5-25）

時間：17：00～19：00

会費：5,000円（懇親会終了後現地解散）

申込み：平成27年10月9日（金）

※ 詳細は8月21日発行のかわら版第29号、8月28日郵送の案内文書をご確認ください。
お問い合わせは、支部事務局（011-271-0773）までお願いします。



事務局からの報告

●入会しました

(入会年月日)	(会員番号)	(氏 名)	(事務所)
1. H27. 7. 1	5554	足立 賢悦	北・東区 1
2. H27. 7. 1	5556	横山 知明	南・清田区
3. H27. 7. 1	5558	舘田 貴治	北・北区 1
4. H27. 7. 1	5559	奈良 智郎	東・豊平区 3
5. H27. 8. 1	5563	増子 博隆	中・中央区 4
6. H27. 8. 1	5564	谷澤 俊一	東・白石区 2
7. H27. 8. 1	5565	平 浩	北・北区 2
8. H27. 8. 1	5566	廣田 陸奥夫	北・北区 2
9. H27. 8. 1	5568	守屋 信男	中・西区 2
10. H27. 8. 1	5569	深谷 陽次郎	中・中央区 1
11. H27. 8. 1	5570	高橋 一壽	中・中央区 3
12. H27. 8. 1	5571	笠松 大樹	北・東区 3
13. H27. 8. 1	5572	吉田 和明	南・南区

●退会しました

(退会年月日)	(会員番号)	(氏 名)	(事務所)
1. H27. 5.26 (死亡)	4952	大山 憲三	中・西区 2
2. H27. 5.31	9005	行政書士法人 アースフィールド	中・中央区 1
3. H27. 6.16	5040	庄山 榮	東・豊平区 2
4. H27. 6.30	5059	佐藤 廣紀	北・北区 3
5. H27. 7.13	5340	山田 隆吉	南・南区
6. H27. 7.15	5064	畠山 勝治	南・北広島区
7. H27. 7.16 (旭川)	5362	土田 邦子	中・中央区 3
8. H27. 7.21	5098	尾形 顯	北・手稲区
9. H27. 7.31	5471	藤谷 剛基	中・中央区 5
10. H27. 8. 1	5175	高橋 美穂	北・北区 1
11. H27. 8.14	3898	金澤 慎	中・中央区 2
12. H27. 8.31	1640	佐々木 昭雄	南・千歳区

編集後記

今号では、特に新入会員の方が多く参加する実務専門講座、ベテランの行政書士にもおなじみの任意会 法友会を記事として取り上げています。歴史のある任意会もある一方で、新しい任意会もできています。次はどの任意会取材させていただくことになるのでしょうか？お楽しみにしてください。(木田晶子)

皆様ご存じのとおり、今年度から特定行政書士の研修が始まりました。札幌支部の皆様は、特定行政書士の法定研修を受講されましたでしょうか？私は、Aクールで受けてきました。4日間、18時間にわたるDVD視聴による講義でしたが、正直、非常に疲れました。平成27年10月4日(日)は、いよいよ第1回目の考査です。受験される方は、ともに頑張りましょう。(舘林雅也)

支部交流会に参加してニセコ町の変化に驚きました。子供のころスキー場へ行った以来の訪問でしたが、農業中心の産業構造から農業と観光の2本立ての構造へ変化し、観光客を集客できる魅力ある街づくりが行われているようでした。北海道の多くの地方都市が元気をなくしている今、見習っていききたいですね。(嶋田俊二郎)

毎年9月開催の三支部合同研修会ですが、今年度は特定行政書士法定研修や考査があるため、10月になりました。今回は研修後に「北海道開拓の村」を散策する予定です。小学生の頃に一度だけ行ったことがあります。遠くから見た百年記念塔がとても印象に残っています。いいお天気になりますように！(原田和子)



札幌支部だより 北海道行政書士会札幌支部 第138号 2015年9月24日発行

発行人 荒木 徹 編集人 紺野 裕和
 発行所 北海道行政書士会札幌支部
 札幌市中央区北1条西8丁目
 丸二羽柴ビル4F
 TEL (011) 271-0773
 FAX (011) 271-6126
 gyoseisapporo@mti.biglobe.ne.jp

印刷所 社会福祉法人 北海道リハビリー
 北広島市西の里507番地の1
 TEL (011) 375-2116
 E-mail: rihabiri@selp.net
 頒 価 500円(送料込)

ホームページ <http://gyosei.s93.xrea.com>
 ブログ <http://gyoseisapporo.blog113.fc2.com>
 Facebook <https://www.facebook.com/gyosei.sapporo>